

(1) 試験

A) 単位認定試験（定期試験）

- ① 単位認定試験は、前期科目について行う前期定期試験と後期科目・通年科目について行う後期定期試験がある。
- ② 単位認定試験は原則として学期末毎に実施するが、必要があつて科目担当教員が認めた場合に限り、これを行うことができる。（開講しない科目に限る）
- ③ 履修した科目の試験は、これを必ず受験しなければならない。

B) 再試験

- ① 単位認定試験（定期試験）を受験した結果、不合格になった者に対し、再試験を行う。再試験の有無は科目担当教員の判断による。なお、合格者の評価は成績に関わらず60点とする。
- ② 再試験を受験しようとする者は、必要事項を間違いなく記入した再試験受験願を提出しなければならない。受験手続きは事務局で受験料を添えて申し込み、再試験科目の試験会場入室完了時までには学科教務へ再試験受験願を提出したことをもって完了する。
- ③ 科目名の誤記など上記手続きを完了していない者は再試験を受けることができない。

C) 追試験

- ① 単位認定試験（定期試験）を受験できなかった者は、以下の事由に該当する場合校長の判断をもって1回限り追試験の受験を許可することがある。
 - a. 本人の病気・負傷のために登校できなかった者
 - b. (3) ②の服喪のため公欠を認められた者
 - c. その他、正当かつやむを得ない事由により欠席した者
- ② 追試験の受験を許可された者は、必要事項を間違いなく記入した追試験受験願及び上記のいずれの事由に該当するかを証明する事由証明書を揃えて提出しなければならない。受験手続きは、追試験科目の試験会場入室完了時までには学科教務へ追試験受験願と事由証明書を提出したことをもって完了する。
- ③ 科目名の誤記など上記手続きを完了せず受験を認められていない者は、追試験を受けることができない。
- ④ 追試験の結果、合格した者にはその科目の単位を認定する。
- ⑤ 追試験の結果、不合格の者に対し、追試験の再試験を認める。再試験の規定は(6) B) に準ずる。

(2) 成績

- ① 成績は、授業科目担当教員が試験の結果及び受講状況などを総合して評価する。
- ② 試験の成績は、学期末に通知する。
- ③ 評価、評価基準は次のとおりである。

秀	90点～100点
優	80点～89点
良	70点～79点
可	60点～69点
不可	60点未満

- ④ 実習においては、別に定める。

(3) 進級

- ① 進級者は判定会議後発表する。

(4) 留年

- ① 授業科目のうち不合格が7科目以上の場合は留年とし、その学年における全ての科目について再履修することとする。
- ② 留年については、学費納入が必要となる。ただし、所定の在学期間内の再試験対象者は学費の納入を必要としない。納入手続き等は、所定の日時までに行わなければならない。
- ③ 学年において出席日数不足で単位未認定となった科目がある場合は、再履修とする。所定の在学期間内に再試験で不合格となった科目がある場合は、次年度以降に開講される授業に出席し再履修をした後に試験を受験すること。
- ④ 学校が定めた教育課程の単位を全て取得しなければ卒業することはできない。
※所定の在学期間内に合格しない場合は留年となる

(5) 介護実習、保育実習

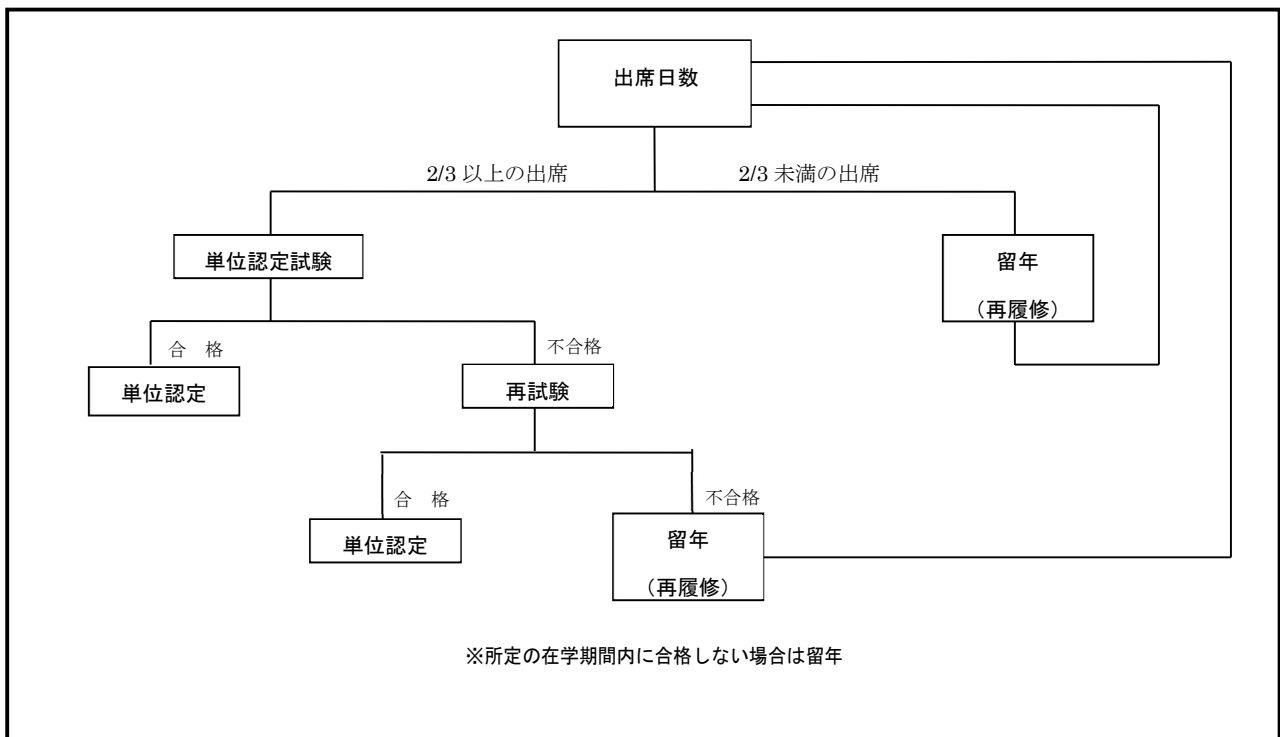
- ① 出席日数不足で単位未認定になった者、また不合格になった者に関しては、学校が定める日に再履修することとなる。その際、実習にかかる費用（実習費、検便、それに伴う諸経費など）の実費を納入することとなる。
- ② 出席日数を満たしているが、教員が必要と認めた場合、実習を追加することもある。その場合、実習に係る費用は実費とする。

(6) 卒業

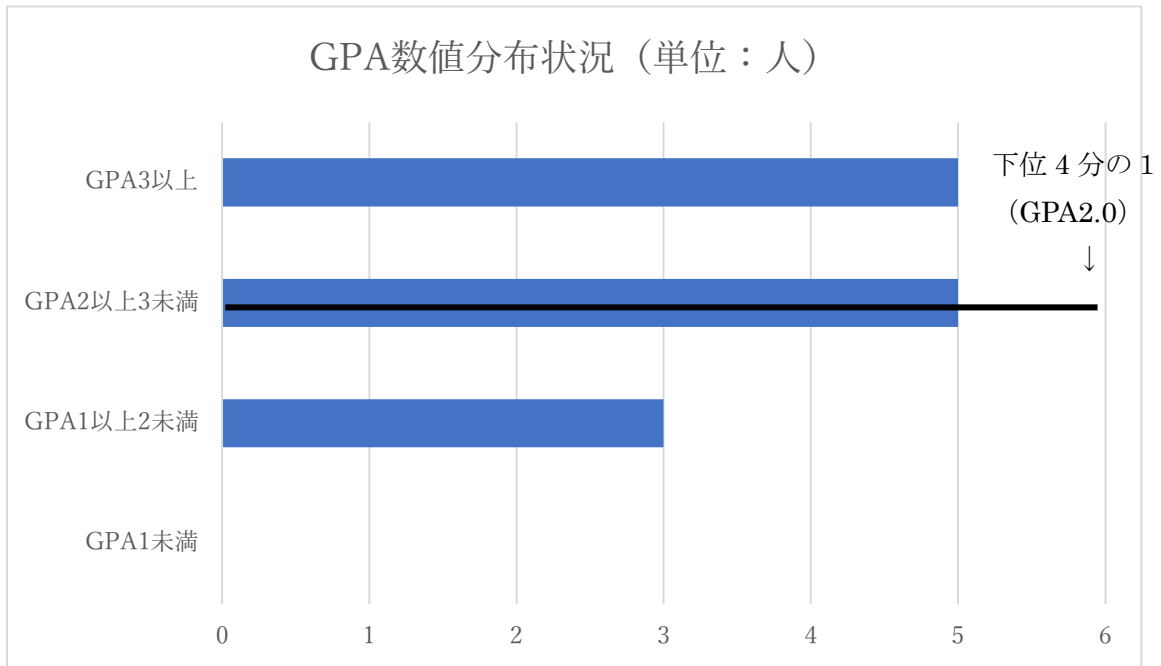
卒業は、下記の要件を満たす者とする。

- ① 履修した一般教養科目と専門科目の単位をすべて取得していること。
- ② 卒業判定会議にて、卒業要件を満たしていることを確認する。ただし、疾病、けがなどのやむを得ない事由がある者については考慮することもある。

◆ 試験フローチャート

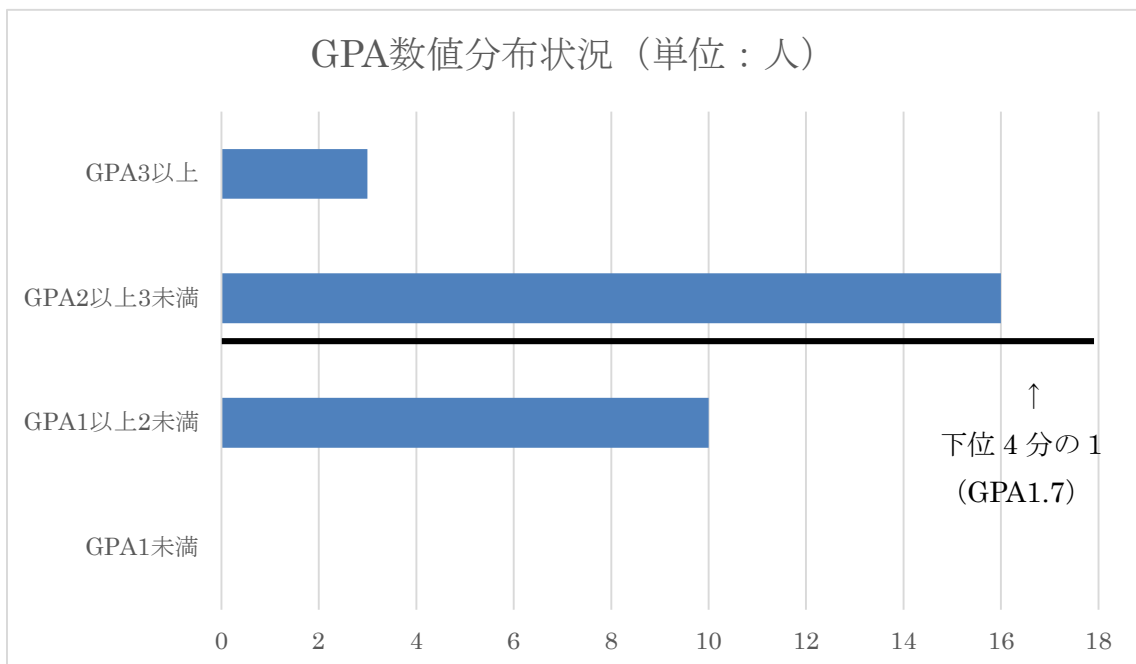


医療事務学科 13名(R5年入学生12期)



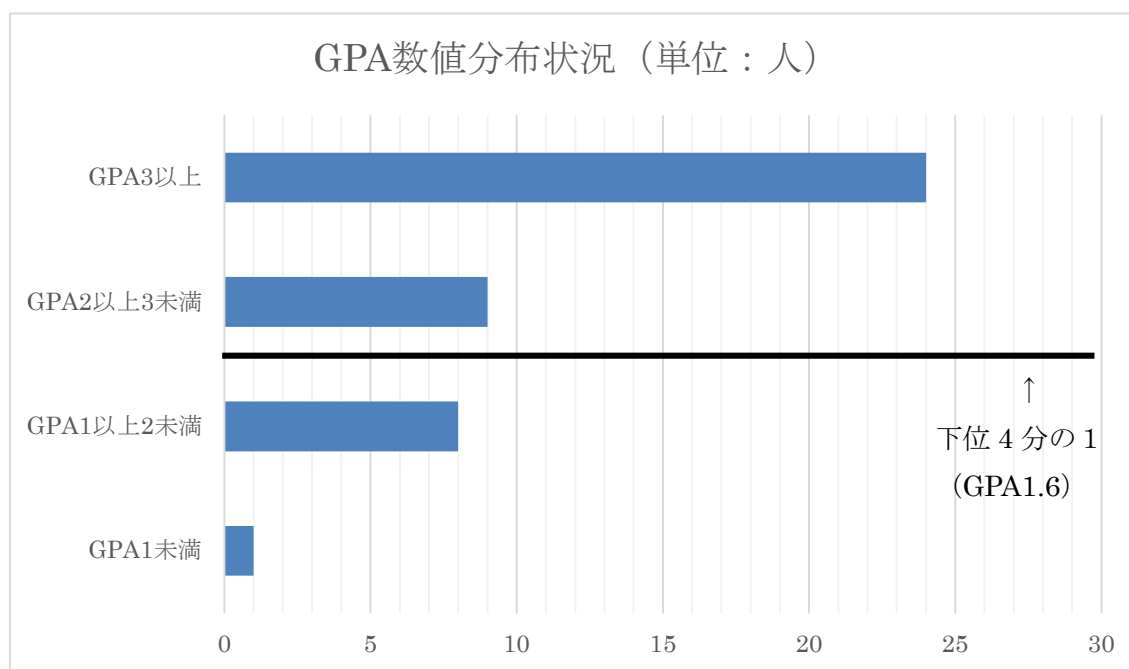
下位4分の1 (GPA2.0以下) 名

こども介護学科 1年29名 (R5年入学生26期)



下位4分の1 (GPA1.7以下) 7名

日本語学科 42名 (R5年度入学生)



下位4分の1 (GPA1.6以下) 9名

【GPAについて】

GPAは、学生が履修した全科目の成績の平均を数値で表したもので、本学が導入するGPAの算出式は下記に示すとおりです。

- (1) 試験得点に応じて5段階(4.0、3.0、2.0、1.0、0)の数値(グレートポイント)を設定します。なお、受講を途中でやめた科目や不合格となった科目はグレート・ポイントが0点となります。
- (2) 各履修科目のグレート・ポイントに、科目の時間数をかけた値を全履修科目分合算し、その値を履修科目の時間数の合計で割ったものがGPAとなります。

【新しい成績評価とGPA】

評価	評点	グレートポイント
秀	100点~90点	4.0
優	89点~80点	3.0
良	79点~70点	2.0
可	69点~60点	1.0
不可	59点以下0	不可はGPA計算対象外(履修時間数は関係する)

【GPAの算出方法】

GPAの算出基礎になる科目は「すべての科目」を対象とします。

算出式

$$\frac{4.0 \times \text{秀の習得時間数} + 3.0 \times \text{優の習得時間数} + 2.0 \times \text{良の習得時間数} + 1.0 \times \text{可の習得時間数}}{\text{総履修登録時間数 (不可の時間数を含む)}}$$